

秋田アスコンが最新設備を装備し、 リニューアルOPENしました。



アスファルトプラントの全面的な建替えを行っていた秋田アスコンで、平成 26 年 10 月 14 日、完成火入式が執り行われました。

製造能力の増強により、アスファルトプラントで 90t/h、リサイクルプラントで 60t/h、ミキシング能力は 120t/h。合材サイロは 120t と 100t の 2 基を備えました。

また環境や安全に配慮した最新鋭の設備となっており、照明には LED を採用したほか、完全シェルターで防塵性、防音性が格段に向上しました。

その他、大規模災害などで長時間停電が発生した場合でも、サイロから加熱合材を出荷できるシステムを取り入れるなど、アスファルト合材の安定供給と品質向上につとめてまいります。

